

鉄に新快速電車が登場したのは昭和45年10月のこと。

当初は1日6往復で、停車駅は西明石、明石、三ノ宮、大阪、京都だった。この写真は昭和53年11月、吹田～東淀川間を疾走する新快速電車を、清和園町側（東側）から撮影したもの。

「当時はね、こんなに近づいて撮影できましたんや。今と違つておおらかな時代でしたな」（野口さん談）

写真撮影 野口昭雄さん



2012  
11  
NOVEMBER  
vol.27

# すいた市民しんぶん

編集発行 すいた市民しんぶん刊行委員会  
2012年11月発行（年4回）

T564-0032

吹田市内本町1丁目19番35号

FAX 06-6242-8420  
E-mail suita-up@xa2.so-net.ne.jp

この間、尖閣諸島と竹島という中国・韓国と日本を巡る二つの領土問題が

大きな社会問題となっている。領土問題を巡る議論には、それぞれの国家間の歴史的経過（特にこの場合には戦前の日本の植民地支配と大陸侵略の問題）を背景としたうえでの、その時々の国民感情やそれぞれの政府の姿勢など、複雑な様相を呈するのが歴史的現実のようである。

しかし、最も愚かな対応と解決策が、両国政府による「国家主権」「領土主権」を抽象的、声高に叫んだ「軍事的対応」であることは言うまでもないであろう。またそのような「軍事的対応」の必要性を煽る政治家の言動やそれを支持するような国民感情の高揚にも警戒が必要なのではないか。

憲法9条は、「武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」としている。このような場面でこそ、この憲法9条の精神の真価が發揮されるべきであろう。自衛隊と米軍がグアム島への上陸の共同訓練を為したことだが、さらに沖縄で離島奪還の共同演習をも予定しているという報道がなされている。関係国政府の「軍事的対応」増幅の悪循環に陥らないよう紛争の平和的解決を求める市民的監視が必要であろう。

（刊行委員長／弁護士・徳井義幸）



## クロスワードパズル

クロスを解いて2重枠の文字をa～d順に並べて下さい。

- ▶ヨコのかぎ
- ①ロンドンの次はリオ。感動をありがとう。
  - ⑤…を通す。道理を通すこと。
  - ⑥アンダーグラウンド。エレベータではB1と表示。
  - ⑨習熟していない。慣れていない。
  - ⑩史実をしつかり学ぶ。橋下市長が従軍慰安婦問題で問題発言。反発強まる。
  - ⑫カレー、ガンジー、タージマハール。…人もビックリ。
  - ⑬今シーズンの阪神。早々に〇〇優勝がなくなり、Bクラス低迷。自分の力で成し遂げること。
  - ⑮物を納める小屋。農機具などが入っている。
  - ⑯…曲折。曲がりくねっているさま。
  - ⑰英語ではゼブラ。白黒のストライプ。

▼タテのかぎ

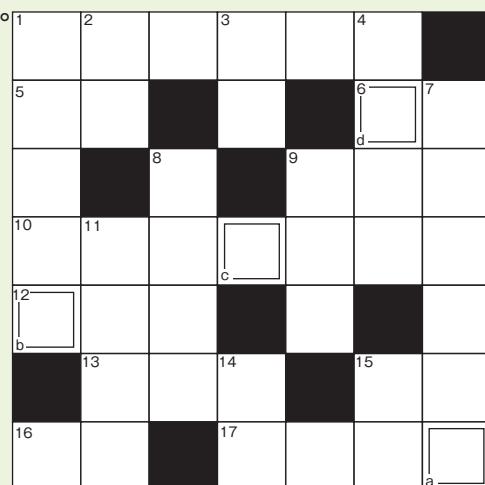
- ①日本語ではタカの一種「みさご」。よく墜落するので「未亡人製造機」とも。

こんなに危険な輸送機を沖縄に配備していいの？

- ②株式会社などの取締役。
- ③代表的イタリア料理。バイクで配達。
- ④戻今では指輪も回るほど…。この花の香りが旅路の果てまでついてくる。
- ⑦…のにぎわい。つまらないものでも、ないよりはマシ。
- ⑧仲むつまじい、…夫婦
- ⑨富士山がもうすぐ？ そうなれば、土石流、火山灰被害で、関東は大変な事態に。
- ⑪同じ町内。困ったときは遠くの親戚より…。
- ⑭川や海が陸に接するところ。A級戦犯なのに首相になったのは、…信介。
- ⑯英語で今。

ヒント

千里丘の、この放送局の跡地に巨大なマンション。またもや緑が削られてしまった。



◆応募方法◆

カギを解き、2重枠aからdまでの文字を順に並べてできる語句が答です。①ハガキまたはメール、FAXで答、住所（〒）、氏名、すいた市民しんぶんへのご意見・ご感想を②〆切：11月30日（当日消印有効）③応募先はがき：〒564-0032吹田市内本町1-19-35メール：suits-up@xa2.so-net.ne.jp FAX：06-6242-8420④正解者の中から10人に図書カード（1000円分）を送ります。

▼先日、吹田市の財政について学習会を行った。改めて市長が言つてきた「財政非常事態宣言」がウソであることが23年度の決算からも一層明らかになった。一刻も早く「財政非常事態宣言」を撤回し、「維新プロジェクト」を中止させたい。（に）

▼「従軍慰安婦への強制はなかった」という橋下市長の「維新の会」の「維新八策」では「憲法9条を変えるか否かの国民投票」をうたつている。国政に進出するのなら、大阪市役所内で憲法無視の思想調査を行った橋下市長の憲法観・歴史観を徹底的に明らかにしてほしいものだ。（て）

▼MBSラジオ「たね時きジャーナル」が突然打ち切りとなつた。3・11の地震直後から京大の小出先生を連日登場させ、「すでにメルトダウンしている」「4号機が危ない」など、東電が隠したがるメッセージを発信し続けていた。スポンサーからの圧力があつたか、あるいは局の上層部が、広告主の圧力を「忖度して」、あらかじめ番組を終えたのか。残念だ。（ふ）